

交流会 (NO. 7) 報告

2006. 10. 2 (高宮)

- 日 時 2006年10月1日 (日) 10:00~13:30
- 会 場 道の駅「飯 高」
- 参 加 西山、前田、林 、早川、本田、間宮、高宮 計7名

- 体 験 そばうち「二八そばの打ち方」 10:00~10:50
- テーマ 「日常生活に役立つ外国為替の基本知識と裏話」 11:00~12:30
話し手：林 丈昭 (昭和41年 経済卒)

<体験：そば打ち>

- ・ 4テーブルにわかれ、講師長井英雄氏の指導で体験
- ・ そば粉、小麦粉の混ぜ合わせる時の水加減 (3~4回に分けて) が難しそう。
- ・ こねる、のばすは手加減次第
- ・ たたんできる切るは性格がでそうです。私のはきしめん状態でした。
→作ったものは「持ち帰り」でした。ご家庭でのお味はいかがですか？

<上記テーマでスピーチ&昼食、その後ディスカス>

スピーチのメモです。悪しからず。

- ・ 価値観の多様化によりバランスが大切 ー精神的満足感、癒し、ゆとり
- ・ リスクの発生 ー消費者リスク、会社リスク、国家リスク
- ・ 輸出、輸入の外貨決済の伴う為替差損差益の発生
- ・ 海外渡航制限 →自由化 →リスクの増大 (盗難、スキミング)
- ・ 外貨建て金融商品はリスクが発生する (金利は有利でも為替リスクがある)
- ・ ドル対ユーロの通貨戦争 (原油決済通貨の変更)

○解散後、温泉へ

○次回予定 1月21日 (日) 10:00~14:00 会場未定 担当未定 高宮検討
詳細決定次第WEBにのせます。又メール、FAXにて11月初旬に連絡します。

以上